

飯南高校生が叶えたい夢

飯南高校

- 2年 向山穂大さん(鳥取県)
むしやま ひなた
- 2年 西村拓真さん(滋賀県)
にしむら たくま
- 1年 時實怜奈さん(兵庫県)
ときざね れな
- 1年 前田桃花さん(岐阜県)
まえだ ももか

来島の町政座談会で、町長はじめ役場の幹部がずらっと並び、地域住民も参加する中で「飯南町が好きです。学習支援館のおかげで学習意欲がわき、とても助かっています。対象を広げてはどうですか？」と発言した飯南高校生がいました。

実は彼は、飯南高校サマーツアーを企画運営したメンバーの一人でした。

サマーツアーって何？

県外の中学生に飯南高校と飯南町の魅力を知ってもらうために、飯南高校の生徒たちで企画運営するイベントです。今年は、水鉄砲・釣り・野菜収穫体験やそば打ち体験を企画しました。

まずはじめに、やりたいことを思いつくまま出し、その中から現実的なものかなどを考えて、魅力化コーディネーターと打合せを重ねて決めていきました。

企画運営に参加して

普段生活していたら、飯南町にいるけどやらないことも多くて…中学生に魅力を伝えると言いつつ、自分たちも初めてやることも多いから楽しかったです。

企画するのは難しかったし、雨の時はどうするかなどを考えるのも大変でした。だけど、去年も今年も体験してめっちゃ楽しかった。

なぜ飯南高校を選んだの？



(向山)いところが卒業生で、いろいろ話を聞いて、良いかなと思った。生徒数のわりに先生が多いから手厚くみてくれるっていうのを押された記憶があります。



(西村)一回県外に行ったら？と親が紹介してくれました。

何校か候補があつたけど、ここが一番普通かなと思った。もちろんいい意味で。



(時實)この卒業生にすめられました。



(前田)しまね留学をすすめられ、親が何校かしらべていた

中から選びました。帰省する時に時間がかかりすぎないこともポイントになりました。

「普通」をもっと楽しみたい

飯南町は移動手段が少なく、出雲に買い物に行くのが難しい。月に一回でもいいから、利用しやすいバスを走らせてもらえると嬉しいです。寮生活に欠かせないシャンプーなどの日用品も自分で見つけないです。

普通の高校生がやっているアプリやカラオケ、映画をもう少し気軽に楽しめると、飯南高校の魅力がさらにアップすると思います。

夢をかなえるためにわたしたちができること

- ・出雲まで行くのが大変だとみんなに知ってもらう。
- ・寮生に呼びかけて共感する仲間を集める。
- ・飯南町の現状について知る。
(誰が運転するのか、人手は足りているのかなど)
- ・実現するために必要な人や金、物について考える。

その次の一歩は、
魅力化コーディネーターを説得します！

今月の表紙写真



人材育成講座にて

「普通に生活する時は、地域や役場の人と関わることがないので、みんなで楽しみながらSDGsを学べて良かった。」これは役場が主催した人材育成講座に参加した高校生の感想です。

地域と高校生が交じり合えば、笑顔が生まれます。その笑顔の後ろには、高校生を陰で支えるヒトがいます。

(関連特集14～15ページ)

《キラリ★飯南人》募集中

「明日を拓く」で取り上げてほしい個人・団体などの情報をお寄せください。議会広報委員が取材に伺います。

《応募先》飯南町議会事務局
0854-76-2190



議会広報常任委員会

委員長:戸谷 ひとみ 副委員長:平石 玲児 委員:伊藤 好晴 高橋 英次 安部 誠也 安部 丘

飯南町議会事務局 島根県飯石郡飯南町下赤名880番地 TEL0854-76-2190 FAX0854-76-2867